

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第1区分

【発行日】平成29年12月21日(2017.12.21)

【公開番号】特開2016-120459(P2016-120459A)

【公開日】平成28年7月7日(2016.7.7)

【年通号数】公開・登録公報2016-040

【出願番号】特願2014-261779(P2014-261779)

【国際特許分類】

B 02 B 5/02 (2006.01)

A 23 L 7/10 (2016.01)

【F I】

B 02 B 5/02 C

A 23 L 1/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月8日(2017.11.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

米粒にギャバ富化処理を行った後に乾燥してギャバ富化玄米を得る工程と、得られたギャバ富化玄米を精白米に加工する搗精工程とを備えた米粒の搗精方法であって、前記搗精工程は、多孔筒と、該多孔筒内に回転可能に配設される精白ロールとを備えるとともに、前記多孔筒には、該多孔筒内に向けて突出し中央に孔を有する円環状突出部が複数形成され、かつ、該円環状突出部の先端の孔内周に切削刃が形成されてなる精米機を利用して搗精を行うことを特徴とする米粒の搗精方法。

【請求項2】

前記ギャバ富化玄米を得る工程は、米粒に加温加湿空気を通風してギャバ富化処理を行つてなる請求項1記載の米粒の搗精方法。

【請求項3】

前記ギャバ富化玄米を得る工程は、原料となる粉米に加温加湿空気を通風して、該粉米に含まれるギャバの含有量を富化させる処理を行つた後に乾燥し、該乾燥した粉米を脱皮処理してギャバ富化玄米を得る請求項1記載の米粒の搗精方法。

【請求項4】

前記ギャバ富化玄米を得る工程は、原料となる玄米に加温加湿空気を通風して、該玄米に含まれるギャバの含有量を富化させる処理を行つた後に乾燥してギャバ富化玄米を得る請求項1記載の米粒の搗精方法。